

令和元年度  
事業報告書

社会福祉法人福岡慈愛会

## 令和元年度 さんすまいる唐原事業報告書

### 概 要

#### <特別養護老人ホーム>

特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）では、ご利用者様の入退所について、多くの入退所がありました。主要因としては入居者様の高齢化による入院や病状の重篤化が挙げられます。しかし、これまで以上に詳細且つ迅速な入所時面接や退所時手続きを実施し、出来る限り円滑な入退所を行っております。しかしながら、慢性的な入院者が後を絶たず、入居率は昨年度比で横這いの結果となりました。地域密着型特養に於いても入院や退所が多くあり、92%という平均稼働率でした。広域型特養では高介護度者の方が増えた事や現病歴による突発的な入院が増え、先で述べた通り総合的に入居稼働率が93.8%と言う結果に繋がってしまいました。

地域密着型特養では継続して運営推進会議を2か月に1回開催しており、事業所運営の透明性の確保やサービスの質の向上、また、地域との連携を図り、地域交流等の体制を築けるよう今後も努め、地域社会の行事やイベントへ積極的に参加し、地域貢献できるよう務めて参ります。長寿大国と言われる中、益々入居者の高齢化や重度化並びに福祉・医療ニーズの多様化も進む事が予想され、より一層迅速且つ円滑な支援と適切な医療処置並びに医療機関との連携を密にする必要性が高まっています。今後は更に事業所の特色を出し、入居希望者の方の確保に努めながら事業所全体で個々のスキルアップをサポートし取り組む課題として意識を持っております。

#### <短期入所生活介護事業>

ショートステイ（短期入所生活介護事業）は、1月のノロウイルス感染症の影響からキャンセルが多くなり前年度と比べ減少となっております。1日の平均利用が9人平均で、広域型の入院の空床利用の促進が出来ず、稼働率は94.0%となっております。令和2年度はより一層の営業活動に努めると共に個別機能訓練やサービスの質の更なる向上（特に退所時の所持品の返し忘れ）を図りながら、空床ベッドの有効活用を常に意識し、利用者の更なる定着と稼働率向上を目指したいと考えております。

### <通所介護事業>

デイサービス（通所介護事業）は、令和元年度の利用実績に於いて、平均利用者数は前年度比よりも増えており、1日最大利用50名に対し平均利用者は29名と稼働率は58.6%に留まる結果となってしまいました。利用者の高齢化による入院や入所による利用中止も多くありました。デイサービス事業所の競争激化が目まぐるしい中、個別サービスの充実化やオリジナリティの確立、他事業所へのアピール等、通所事業として生き残るための課題は少なくありません。新規利用者の獲得に向けた活動が今後益々重要になり、事業所スタッフ一丸となり選ばれるサービス事業の展開を目指し取り組んでいきます。

### <居宅介護支援事業>

ケアプランセンター（居宅介護支援事業）の利用者数は前年度と比べほぼ横ばい状況でした。しかし、令和元年8月に職員体制が整わずに居宅支援事業を休止していましたが、令和2年3月1日に再開し、再開後は新規利用者確保のため他事業所や医療機関との連携を図りながら新規利用者の確保に努めていきます。

## 1. 各事業実績

別紙のとおり

## 2. 施設内外研修

### (1) 施設外研修

別紙のとおり

### (2) 施設内研修

別紙のとおり

### 3. 職員体制

令和元年4月1日現在

	施設長	副施設長	事務員	生活相談員	介護職員	看護職員	医師	介護支援専門員	機能訓練指導員	管理栄養士	調理員	計
入所・短期入所	1	1	2	3	49 (4)	9 (5)	1 (1)	1	3	1		61 (5)
通所				2	7 (1)	3 (2)			2		16 (3)	
居宅支援									2			2

非常勤・派遣職員を含む総数、( )は、職員の内、非常勤職員再掲。

### 4. 事故・苦情等についての報告

主なものについては、別途報告のとおりでございます。なお、別紙は個人情報特定できないように加工しております。

また、苦情等については発生に応じて第三者委員へ報告するよう留意しております。

### 5. 指導監査等

令和元年8月7日 社会福祉法人等指導監査  
(福岡市保健福祉局監査指導課)

### 6. 事故、苦情に関する報告

#### ● 令和元年度の行政への事故報告

転倒による骨折・打撲等 0件  
骨折(不明) 0件  
脱臼 0件

離設	0件
接触による切傷	0件
その他	7件
計	7件

- 苦情報告

入居者様からの苦情	3件
短期入所様からの苦情	4件
計	7件

- 要介護施設における虐待に関する行政の相談受付窓口への報告件数

計	0件
---	----

事故報告では7件となっております。1月に施設内でノロウイルス感染症が発生し7名の入居者様が感染してしまう事故がおきています。今後は更に感染症予防対策の研修を実施していき感染予防に努めたいと思います。また、大事には至らなかったものの施設内に於ける転倒や接触による剥離等は依然として発生しておりますので、ヒヤリハットを有効活用し、スタッフの配置状況や施設内住環境も徹底して見直していき共にマニュアルの抜本的見直しを図りながら、安心・安全・快適に過ごせる環境を整えていきたいと思ひます。

苦情に関しまして、本年度は7件。主な苦情はショートステイご利用者様の荷物の返却忘れや返却間違いなどでした。所持品を画像での記録、所持品の2重3重のチェックの徹底、職員間の情報の共有の徹底を図り、ご利用者並びにご家族の方に不快な思いをさせないよう細心の注意を払っていきたくと思ひます。

虐待に関しましては、虐待及びその疑いは0件であり、入職時オリエンテーションで

の徹底した説明、全員参加型による施設内研修の徹底、不参加者への伝達の徹底に今後も努め、虐待ゼロを継続して行きたいと思えます。併せて、業務従事者の業務によるストレスの軽減を図れるよう職員への面談や職場環境の整備を実施していきたいと考えております。

特別養護老人ホーム 利用実績（定員96名）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	1日平均
平成31年4月	60	120	946	956	644	2726	90.9
5月	62	155	961	1027	613	2818	90.9
6月	90	181	916	988	626	2801	93.4
7月	62	220	935	978	651	2846	91.8
8月	62	155	1013	974	649	2853	92.0
9月	60	188	990	962	539	2739	91.3
10月	62	193	967	1048	583	2853	92.0
11月	49	196	937	982	579	2743	91.4
12月	31	217	981	981	618	2828	91.2
令和2年1月	60	233	845	939	694	2771	89.4
2月	58	203	724	833	691	2509	89.6
3月	62	217	839	845	765	2728	88.0
合計	718	2278	11054	11513	7652	33215	91.0

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム利用実績（定員70名）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	1日平均
平成31年4月	30	0	766	626	524	1946	64.866667
5月	31	31	775	686	489	2012	64.9
6月	60	61	706	688	506	2021	67.4
7月	31	65	749	668	527	2040	65.8
8月	31	31	827	633	525	2047	66.0
9月	30	38	840	660	419	1987	66.2
10月	31	38	843	707	459	2078	67.0
11月	19	46	817	631	459	1972	65.7
12月	0	62	857	671	494	2084	67.2
令和2年1月	29	78	748	629	552	2036	65.7
2月	29	58	637	580	537	1841	65.8
3月	31	62	707	611	600	2011	64.9
合計	352	570	9272	7790	6091	24075	66.0

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム利用実績（定員26名）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	1日平均
平成31年4月	30	120	180	330	120	780	26.0
5月	31	124	186	341	124	806	26.0
6月	30	120	210	300	120	780	26.0
7月	31	155	186	310	124	806	26.0
8月	31	124	186	341	124	806	26.0
9月	30	150	150	302	120	752	25.1
10月	31	155	124	341	124	775	25.0
11月	30	150	120	351	120	771	25.7
12月	31	155	124	310	124	744	24.0
令和2年1月	31	155	97	310	142	735	23.7
2月	29	145	87	253	154	668	23.9
3月	31	155	132	234	165	717	23.1
合計	366	1708	1782	3723	1561	9140	25.0







## 令和元年度 施設内研修

4月	看取り及び精神ケアについて	外部研修参加者
5月	事故発生防止について～集計結果と対策～	リスクマネジメント委員会
6月	記録の書き方・認知症について	介護課長・介護主任 介護チーフ・サブチーフ
7月	個人情報保護・プライバシー保護について	生活相談員・介護支援専門員
8月	排泄用品の選び方とオムツの当て方 コストコントロール	外部講師（白十字）
9月	高齢者虐待防止・身体拘束について 技能実習生受け入れについて	身体拘束適正化検討委員会 介護課長
10月	メンタルヘルスケア・ハラスメント	労働安全衛生委員会
11月	感染症予防と対策について ～インフルエンザ・ノロウイルス)	感染対策委員会
12月	AEDについて 緊急時の対応及びオンコール体制について	外部講師 看護師
1月	排泄ケア・褥瘡ケアについて	排泄委員会・褥瘡対策委員会
2月	事故防止について～危険予知～	リスクマネジメント委員会
3月	身体拘束について 医療に関すること(利用者の健康を維持するために)	身体拘束適正化検討委員会 看護師